

青年委員会だより

令和2年1月1日（第230号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

新年明けましておめでとうございます。新元号になり初めての新年を迎えました。「今年から！」や「今年こそは！」等々の思いがあると思いますが、気持ちも新たに今年もよろしくお願い致します！

建築体験伝道活動



授業の様子

建築体験伝道活動

12月3日、青森工業高校にて建築体験伝道活動の授業を行いました。10月に建設業協会さんの依頼で、弘前工業高校と十和田工業高校へ行きましたが、こちらは3年前から学校から依頼されている社会人講師卒業で、今年も2コマの授業を行いました。参加者は、平塚委員長と片山副委員長、編集長松野の3名。そして、各メディアへお声がけをした結果、業界新聞のほかに今回はテレビの取材がRABとABAの2社に！耐震模型の授業を担当する編集長松野ですが、昨年ABAの夕方のニュースで取り上げられたこともあり、今回は少し変わった目線で構造力学の授業をしようと考え、ダイソーで50cm定規を購入し、断面二次モーメントについての授業を行うことにしていました。当日の授業担当は浅利先生の予定でしたが、都合が悪くなり代理となったのが、編集長松野が高校時代お世話になった小枝先生、20年ぶりの再会でしたが、すぐ当時のように話すことが出来ました。そこで、授業の準備中に色々聞いたところ、今回の生徒さんは2年生で、単純梁の授業は受けているものの、まだ断面二次モーメントの授業はしていないとのこと…。えっ！と思いつつ、平塚委員長の授業中に作戦を練り、あっという間に1コマ目の授業が終了！2コマ目の前半で模型の授業を行う予定だったため、準備に入る編集長松野…その間、平塚委員長には取材陣が殺到します。そんな中で、2コマ目の授業スタート！緊張しながら話始め、まわりを見渡しますが…なんと！テレビ取材のカメラがセットされていない…。平塚委員長の1コマ目の授業で取れ高バッチリだったのか、2コマ目の授業の様子は映されず…。確認のため、夕方のニュースを観ましたが、やはり2コマ目の授業の様子はありませんでした。そして、編集長松野による授業はと言うと…少しは構造力学に興味を持ってもらえたはず！模型の動きに笑いが起こったりしたし…。そんな感じで終了しました。終了後、編集長松野も少し取材され、小枝先生とも近況を少し話すことが出来たので、個人的にはやり切った感じでした。いつもながら安定感抜群の授業だった平塚委員長、教壇には立たないものの陰ながら協力してくれた片山副委員長、お疲れ様でした。

今年も1年お疲れ様でした。年度末まではもう少しあり、地域実践活動発表会等を控えておりますが、まずは！令和最初の新年会を開催したいと思います。普段から活動に参加されている委員の方々には、事前に日程調整を兼ね案内しておりますが、青年委員会だよりをご覧になり参加希望の方も大歓迎です！！会報発送のタイミングで期日を過ぎるかもしれませんが、参加希望の場合は事務局までご連絡下さい。よろしくお願い致します。

青年委員会新年会 1月10日（金）第2金曜日 19:00～

FAX017-723-7105 mail info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

会場未定（出席 ・ 欠席）

どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL